神奈川県立平塚ろう学校　令和５年度第２回学校運営協議会　開催報告

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	神奈川県立平塚ろう学校における第２回学校運営協議会
開催期日	令和５年 10 月 24 日（火）
開催場所	神奈川県立平塚ろう学校　会議室
出席者	神奈川県立平塚ろう学校　学校運営協議会委員８名
次回開催予定日	令和６年２月 26 日（月）
問合せ先	平塚ろう学校　　副校長　水上 電　話　　0463-32-0913 ＦＡＸ　　0463-32-1646 電子ﾒｰﾙ　hirarou-sd@pen-kanagawa.ed.jp
議題	（１）令和５年度学校評価（中間評価）について （２）切れ目のない支援部会報告について
審議（会議）経過	（１）令和５年度学校評価（中間評価） （２）切れ目のない支援部会報告 【意見】 ・サマーコミュニケーションスクール等、実際の参加状況についても知りたい。 ・切れ目のない地域連携について、課題を解決するところまで繋がっているのか。 ・学校と地域との温度差があるのではないかと感じている。 ・学校から取組や課題をもっとオープンに発信して欲しい。 例えばインクルーシングハブの取組として、サップやベルマーレとの交流等、こちらから情報発信をしているので、もっと積極的に参画して欲しい。 学校からもっと情報発信してもらい、先生方との交流が盛んになれば、部活も含めて学校と一緒に取り組めることがあるし、それが学校の課題解決の一助ともなると考える。 平塚盲学校でも、選手とのふれあいや給食を通して、湘南ベルマーレとの交流が行われている。 【回答】 ・全てを一度に進めるのは難しいが、（上記の話は）とても太いパイプであり、とても有難い事と思っている。 【意見】 ・地域に発信する道具が沢山あるのは良いことである。 【意見】 ・保護者の相談が増えている。

	・学校の様子が見えないから、不満も挙がっている。 ・もっとオープンになって欲しいし、先生方も保護者と積極的に関わっていただきたい。 ・よいところを伝えようと思っている。 【意見】 ・発信は大切で、今日の報告から、学校として沢山発信をしている事が分かったが、まだ足りない所もある。 ・平塚ろう学校の取組は評価したい。 【意見】 ・自治会では３月の土曜日に、大原公民館祭りを実施している。 以前、生徒の和太鼓参加が１W 前に中止になったという経緯がある。来年の３月の演奏会を住民に見てもらいたいので、生徒の和太鼓参加を検討していただきたい。 【意見】 ・障害を持っている方への社会の理解が進んでいない。 ・情報共有できる場は大切である。 【回答】 ・いいただいたご意見を大切にし、共有すべき方々と丁寧に進めていきたい。